

## 様々な症状のてんかん 病気への正しい理解を

札幌宮の沢脳神経外科病院  
医師 井上 周子

国内に約100万人の患者がいるといわれる「てんかん」。てんかんの症状には、身体の痙攣（けいれん）だけではなく、動きが止まりぼーっとする、手足をもぞもぞさせる、光がちかちかするなど、様々なタイプがあります。

てんかんは、脳の障害や傷が原因の「症候性」と、原因不明の「特発性」に大きく分かれます。てんかん発症率は2つのピークがあり、小児期と60歳以上の高齢者に多いことがわかっています。特に高齢者においては認知症など別の病気と考えられていた中に、てんかんが紛れ込んでいる例もあります。てんかんは、精神障害や心の病ではありません。

また、遺伝性の疾患でもありません。てんかんは、乳児から高齢者まで誰でも発症する可能性のある病気です。

治療は、抗てんかん薬の服用が基本です。発作のタイプに合わせ、適応する薬を選んで使います。薬が効かなくても手術で軽快するケースもあり、適切に治療すれば7、8割の患者は普通と同じような生活ができます。妊娠や出産もほとんどの場合、可能です。てんかんを抱えていても充実した人生を送れることを知り、問題の解決をあきらめないでほしいと強く願っています。てんかんに対する誤解や無理解が、偏見を助長することがないように、てんかんという病気について、一人でも多くの皆さんに知ってもらえることを期待しています。



地下鉄東西線「宮の沢」駅 5番出口から徒歩4分



西区

### ■診療科目

脳神経外科・神経内科・整形外科  
糖尿病内科・リハビリテーション科

### ■外来診療時間

月～金曜 9:00～12:00・13:00～17:00 土曜 9:00～12:00

24時間救急対応

脳ドックあり

明日佳グループ

札幌宮の沢脳神経外科病院

札幌市西区西町南20-1-30（旧国道5号沿い）

☎011-664-7111